

## タイ

### 主要データ

国名〔英名〕	タイ王国〔Kingdom of Thailand〕
面積(km <sup>2</sup> )	513,120
海岸線延長(km)	3,219
人口(百万人)	66.7
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	130.0
GDP(百万US\$)	318,850
一人当りGDP(US\$)	4,992
主要鉱産物：鉱石	亜鉛、金、アンチモン
主要鉱産物：地金	亜鉛、錫、アンチモン
鉱業管轄官庁	工業省一次産業・鉱山局 (Department of Primary Industries and Mines, Ministry of Industries)
鉱業関連政府機関	天然資源環境省鉱物資源局 (Department of Mineral Resources, Ministry of Natural Resources and Environment)
鉱業法	鉱物法 (Minerals Act, 1967年) 錫管理法 (Tin Control Act, 1971年)
ロイヤルティ	鉱物ロイヤルティ法 (Minerals Royalty Rates Act, 1966年)
外資法	投資促進法 (Investment Promotion Act, 1977年) 外国人事業法 (Foreign Business Act, 1999年)
環境規制法 (環境影響調査制度、環境・排出基準の有無等)	環境保護促進法 (National Environmental Protection and Promotion Act, 1992年)、新環境アセスメント基準 (2009年通達)
鉱業公社	なし
鉱業活動中の民間企業	Padaeng Industry Public Company Ltd、Panaust Ltd、Amanta Resources Ltd、Kingsgate Consolidated 社、Oxiana 社
近年の鉱業関連問題 (資源ナショナリズム、労働争議、環境問題等)	2009年6月、NGOが、Rayong 県での76の鉱業プロジェクトと政府に対し、憲法上遵守すべきである環境保護に違反しているとし提訴。裁判所は65のプロジェクトに対し停止命令を下した。現在は2件を残し停止解除。
2010年のトピックス	・ 閣議決定された新鉱物法案の国会への提出は見送られた。 ・ 環境影響アセスメント 2009年に新たな環境影響アセスメント基準が発効され、現在この基準が義務化されている。

### 1. 鉱業一般概況

- ・ 2010年5月、Padaeng Industry Public Co. Ltd. は、同社の国内亜鉛鉱山である Mae Sod 鉱山が鉱量枯渇により2016年中に操業停止する予定であると発表した。
- ・ 2007年4月に有害廃棄物流出により政府から操業停止命令が出された Thai Copper Industries Public Co. Ltd. の Rayong 銅製錬所は現在に至るまで生産を行っていない。
- ・ アンチモンの価格上昇に伴い、2002年に底を打った生産量が2004年以降再上昇している。2007年の271tから2010年は600tとなり、3年間で約2.2倍の増産となった。2009年中には Amoco Thai Mining Co. の年産規模500tの製錬所が Lampang 県に立ち上がっている。

- ・ ラオスで Phu Kham 銅・金鉱山を操業する豪 PanAusts 社の Puthep 銅プロジェクトの第 1 段階の FS が 2010 年 6 月に完了した。この FS で、精測及び概測資源量合計 1 億 530 万 t、銅品位 0.537% と算定され、当初は地表近くの輝銅鉱床を対象としバットリーチングでの開発が示された。2011 年は、リーチング・パイロット・プラントでの試験を実施し、マインライフ 8 年、銅カソード年産 2.5 万 t ～ 3 万 t 規模での開発を目指す。現在のプロジェクト権益は PanAusts 社 70%、Padaeng Industries Co Ltd (本社タイ。Mae Sod 亜鉛鉱山操業会社) 30%。

## 2. 鉱業政策の主な動き

- ・ 2009 年 6 月に、NGO が、Rayong 県での 76 の鉱業プロジェクトと政府に対し、憲法上遵守すべきである環境保護に違反しているとし、提訴した件に関し、裁判所は 65 のプロジェクトに対し停止命令を下した。これを受け、天然資源環境省は、同じ 2009 年に従来の基準に社会影響アセスメント (SIA) 及び健康影響アセスメント (HIA) を加えた、新たな環境影響アセスメント基準を発効した。その後この新基準に基づき評価が実施されている。
- ・ 政府は、2009 年 6 月に、既存の鉱物法 (1967 年) 及び鉱物ロイヤルティ法 (1966 年) を統合した新鉱物法案を閣議決定し、国会への提出を予定していたが、内容に関し、技術水準の点や企業の役割などが現状にそぐわないなどの理由で、この法案の国会提出は見送られた。

## 3. 主要鉱産物の生産・輸入・消費・輸出動向

### (1) 主要金属鉱石生産量

表 3-1. 金属鉱石生産量

鉱種	2008 年	2009 年	2010 年	対前年増減比 (%)
亜鉛(千 t)	35.5	34.0	34.0	0.0
鉛(千 t)	5.0	3.3	0.0	皆減
錫(千 t)	0.2	0.2	0.3	50.0
金(t)	1.6	5.1	3.3	-35.3
銀(t)	5.2	17.5	17.7	1.1
アンチモン(t)	422	555	600	8.1

(出典 : World Metal Statistics Yearbook 2011)

### (2) 主要金属地金生産量

表 3-2. 金属地金生産量

鉱種	2008 年	2009 年	2010 年	対前年増減比 (%)
鉛(千 t)	73.0	57.0	70.7	19.4
亜鉛(千 t)	104.1	110.0	110.0	0.0
錫(千 t)	21.7	19.1	23.5	23.0

(出典 : World Metal Statistics Yearbook 2011)

### (3) 主要金属消費量

表 3-3. 金属地金消費量

鉱種	2008年	2009年	2010年	対前年増減比 (%)
銅(千t)	255.5	215.6	243.8	13.1
鉛(千t)	124.3	124.4	145.0	14.2
亜鉛(千t)	112.8	98.4	130.8	32.9
錫(千t)	4.2	2.7	4.0	48.1
アルミニウム(千t)	407.2	330.4	408.7	23.7
ニッケル(千t)	2.3	1.1	2.1	90.9

(出典: World Metal Statistics Yearbook 2011)

### (4) 主要金属輸出入

表 3-4. 金属精鉱及び地金輸出入

鉱種	2008年	2009年	2010年	対前年増減比 (%)	主な輸出相手国 (3か国程度)	HSコード*
銅鉱(千t)	7.6	0.1	0.2	176.11	中国、ラオス	260300
鉛鉱(千t)	4.7	6.6	0.2	-96.9	中国	260700
亜鉛鉱(千t)	0.1	0.8	1.0	27.4	中国	260800
錫鉱(t)	7.1	532.0	31.5	-94.1	ベルギー、香港、中国	260900
マンガン鉱(千t)	27.1	18.0	59.5	230.5	中国、インド、バングラデシュ	260200
タンガステン鉱(t)	1,306.6	410.5	484.2	18.0	中国、米国、独	261100
チタン鉱(千t)	2.8	4.8	5.8	19.6	トルコ、中国、比	261400
ジルコン鉱(千t)	7.7	8.5	15.0	77.4	中国、マレーシア、比	261510
アンチモン鉱(t)	253.1	539.5	1,668.4	209.3	中国、香港、ラオス	261710
コバルト酸化物・水酸化物(t)	40.1	100.9	0.0	皆減	—	282200
希土類金属の無機又は有機化合物(セリウム化合物除く)(t)	0.3	0.1	16.0	1,323.3	日本	284690
銀(t)	305.0	123.3	48.4	-60.7	日本、ベトナム、台湾	710610, 710691, 710692
金(t)	130.2	721.1	2,644.3	266.7	中国、英国、スイス	710811, 710812, 710813
白金(t)	3.9	13.5	9.7	-28.0	日本、中国、チェコ	711011
パラジウム(t)	11.0	5.5	48.6	786.5	独、米国、ミャンマー	711021, 711029
ロジウム(t)	47.6	38.4	84.0	118.7	マレーシア、シンガポール、豪州	711031, 711039
精製銅(t)	9,447.3	44.6	44.4	-0.5	日本、モルジブ、マレーシア	740311, 740319
ニッケル(t)	331.8	2,616.7	49.9	-98.1	中国、マレーシア、日本	750210, 750400
アルミニウム(t)	247.7	384.5	1,776.1	361.9	インド、中国、シンガポール	760110
鉛地金(t)	1,714.0	2,439.5	4,606.5	88.8	インドネシア、台湾、マレーシア	780110
亜鉛地金(t)	11,820.1	23,885.1	4,635.7	-80.6	ベトナム、シンガポール、韓国	790111, 790112
錫地金(t)	16,705.6	16,007.0	18,011.1	12.5	日本、シンガポール、米国	800110
アンチモン(t)	59.6	463.2	435.0	-6.1	ベルギー、バングラデシュ、パキスタン	811010

(出典: Global Trade Atlas)

## (5) 主要金属輸入量

表 3-5. 金属精鉱及び地金輸入量

鉱種	2008年	2009年	2010年	対前年 増減比(%)	主な輸入相手国 (3か国程度)	HSコード*
銅鉱(t)	15.6	25.2	373.5	1,383.7	ラオス、中国、タンザニア	260300
亜鉛鉱(千t)	193.8	148.4	174.6	17.6	豪州、ペルー、トルコ	260800
ニッケル鉱(t)	400.0	1,000.0	0.2	-85.0	中国	260400
ボーキサイト(千t)	51.8	31.5	32.1	1.7	マレーシア、中国、ギニア	260600
錫鉱(千t)	18.8	18.0	3.4	-80.9	豪州、コンゴ、ナイジェリア	260900
マンガン鉱(t)	694.5	49.8	4,530.3	8,997.1	ミャンマー、中国、マーシャル諸島	260200
クロム鉱(t)	2,235.0	1,139.8	2,785.4	144.4	南アフリカ、オマーン、オランダ	261000
焙焼モリブデン鉱(t)	1,426.5	4,277.4	5,361.3	25.3	スイス、オランダ、チリ	261310
チタン鉱(千t)	36.5	13.2	17.3	30.9	豪州、南アフリカ、インド	261400
ジルコン鉱(千t)	48.7	18.1	47.5	161.6	豪州、南アフリカ、中国	261510
アンチモン鉱(t)	1,217.6	1,496.5	4,356.1	191.1	ミャンマー、南アフリカ	261710
希土類金属、スカンジウム及びイットリウム(t)	8.4	9.1	28.8	215.7	中国、香港、日本	280530
水銀(t)	6.2	4.9	6.5	34.0	スペイン、日本、インド	280540
コバルト酸化物・水酸化物(t)	130.1	59.0	77.0	30.6	フィンランド、ベルギー、中国	282200
バナジウム酸化物・水酸化物(t)	23.9	4.6	9.8	114.0	日本、中国、ベルギー	282530
セリウム化合物(t)	712.9	72.8	324.1	345.5	日本、中国、香港	284610
希土類金属の無機又は有機化合物(セリウム化合物除く)(t)	416.0	247.5	87.6	-64.6	中国、日本、台湾	284690
銀(t)	1,598.8	1,397.8	1,549.5	10.9	中国、日本、韓国	710610, 710691, 710692
金(t)	240.2	123.3	209.3	69.7	スイス、豪州、日本	710811, 710812, 710813
白金(t)	1.9	0.6	0.9	41.1	日本、ドイツ、米国	711011, 711019
パラジウム(t)	0.4	0.17	0.25	47.0	米国、独、伊	711021, 711029
フェロマンガ(千t)	9.6	5.8	8.5	46.2	中国、インド、日本	720211, 720219
フェロシリコマンガ(千t)	37.9	30.6	43.2	40.9	中国、インド、ウクライナ	720230
フェロクロム(千t)	22.2	13.8	18.7	35.3	トルコ、スウェーデン、南アフリカ	720241, 720249
フェロバナジウム(t)	54.9	76.8	181.0	135.8	韓国、中国、豪州	720292
精製銅(千t)	262.2	213.9	240.3	11.0	インドネシア、日本、ラオス	740311, 740319
精製ニッケル(t)	2,666.8	1,690.0	2,150.0	27.2	カナダ、英国、フィンランド	750210, 750400
アルミニウム(千t)	199.1	184.7	234.0	26.7	豪州、オマーン、南アフリカ	760110
鉛地金(千t)	51.5	66.7	75.8	13.7	韓国、豪州、カナダ	780110
亜鉛地金(千t)	20.6	12.3	25.4	106.5	豪州、日本、韓国	790111, 790112
錫地金(千t)	12.3	10.4	21.0	102.4	インドネシア	800110
マグネシウム(t)	1,175.8	1,048.7	1,458.3	39.1	中国、英国、日本	810411, 810419, 810430
コバルト(t)	196.6	475.1	801.7	68.75	中国、ベルギー、カナダ	810520
アンチモン(t)	254.7	282.1	937.9	232.5	ベトナム、中国、インド	811010
マンガン(t)	715.8	1,097.8	593.2	-46.0	中国、南アフリカ、英国	811100

(出典: Global Trade Atlas)

#### 4. 鉱山・製錬所状況

表 4-1. 鉱山一覧

鉱山名	権益所有企業（権益：％）	鉱種	生産量(千 t)	備考
Mae Sod 鉱山	Padaeng Industry Public Co. Ltd. (100) (Bali Ventures Ltd. (21.7)、財務省 (13.8)、Rak Minerals&Metals Investment FZ-LLC (12.5))	亜鉛精鉱	55.8	2010 年生産実績
		亜鉛鉱石*	63.6	
		亜鉛純分量計	25.6	
Chatree 鉱山	Kingsgate Consolidated Ltd. (100)	金	3.8t	2010 年生産実績
		銀	15.6t	
Loei 鉱山 (Phu Thap Fah 鉱山)	Tongkah Harbour Public (100)	銅精鉱	0.2	2009 年生産実績
		金(銅精鉱含有量)	0.1t	
		金(Dore 中)	0.3t	

\*高品位鉱石。粉碎の上、選鉱せずにそのまま製錬。

表 4-2. 製錬所一覧

	権益所有企業（権益：％）	鉱種・形態	生産量(千 t)	備考
Tak 製錬所	Padaeng Industry Public Co. Ltd. (100) (Bali Ventures Ltd. (21.7)、財務省 (13.8)、Rak Minerals&Metals Investment FZ-LLC (12.5))	亜鉛地金	105.8	2010 年生産実績
		銅地金	0.4	
Phuket 製錬所	Thailand Smelting and Refining Co. Ltd. 100	錫地金	23.51	2010 年生産実績

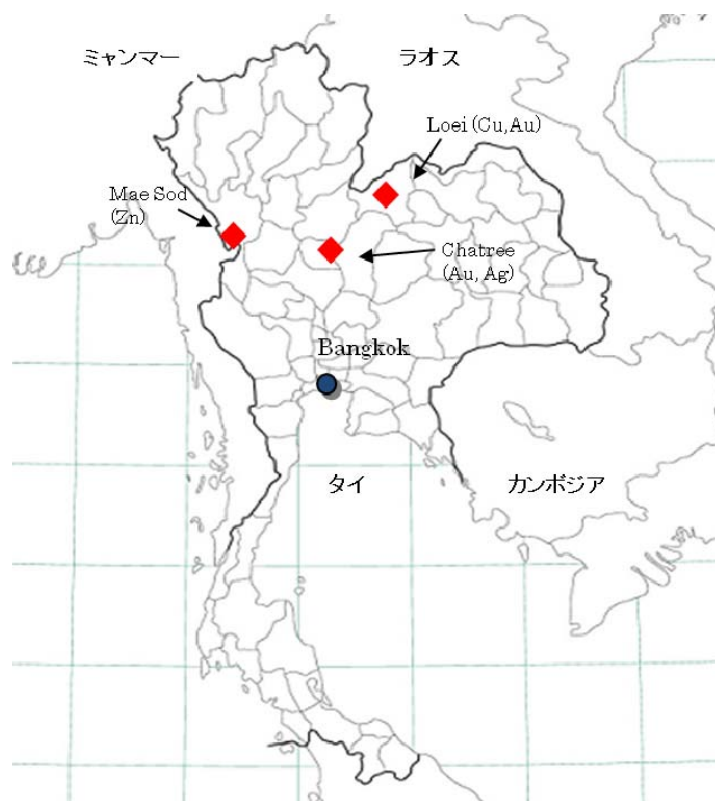


図 1. 主要鉱山位置図

## 5. 探鉱状況

Southeast Asia Mining Corp. (加) が、タイ西部の 2002 年に閉山した Song Toh 鉛・亜鉛鉱山及び Boh Yai 鉛・亜鉛鉱山の再開発を目指した探鉱を実施している。

## 6. 我が国との関係

### (1) 日本への輸出

日本への精鉱及び地金輸出量 (マテリアル量)

鉱種	2008年	2009年	2010年	対前年増減比 (%)
アルミニウム地金 (t)	13.8	-	5.9	皆増
金地金 (kg)	10.6	0.5	12.5	2500.0%
銀地金 (kg)	40.4	4,589.5	25.7	0.6%
ジルコニウム鉱石 (t)	222.0	220.0	380.0	172.7%
スズ地金 (t)	9,975.0	5,658.1	11,597.9	205.0%
タングステン地金 (t)	0.5	0.4	0.3	75.0%
タンタル (t)	41.9	17.0	37.6	221.2%

(出典：財務省貿易統計)

### (2) 日本企業による投資状況等

特になし

## 7. その他トピックス

反タクシン派のアピシット政権に対するタクシン元首相支持の反独裁民主戦線 (UDD) の不満が高まる中、2010年3月から5月にかけて、国会の即時解散を求めてバンコク市内において大規模な反政府抗議デモが実施され、デモ隊と治安部隊との間で衝突が発生した。両者の対立が深まる中で、政府は国民和解のプロセスとして、国家改革委員会や事実究明委員会など各種委員会を立ち上げ、和解に向けた取組みを試みたが、基本的な社会の対立構造の解決には至らず、2011年5月に国会を解散し、7月に総選挙が実施された。2011年7月3日、下院総選挙 (定数 500) の投開票が行われ、タクシン元首相派の野党・タイ貢献党が 265 議席と過半数を獲得した。同党の比例名簿 1 位で、タクシン元首相の妹のインラック氏がタイ初の女性首相になる見込みとなっている。

(2011.7.29 ジャカルタ事務所 高橋健一)